



今月の題字

なお ゆき

福士 尚幸くん
(織笠小2年)

町のわたし

新春書初め大会を開催 気持ち新たに力強いひと筆

うまく書けた！——。町教育委員会と町芸術文化協会（阿部 實 会長）が主催する新春書初め大会が、1月8日に町中央公民館で行われました。同大会には、新年を新たな気持ちを迎えようと町内の小・中学生14人が参加。参加した児童らは山田書道会（後藤清郎会長）会員の指導を受けながら、「初日の出」「豊かな海」などの学年ごとの課題や将来の夢などを力強く丁寧に書き上げました。作品は1月15日から18日まで同公民館に展示されました。



CAPスペシャリスト養成講座 子どもへの暴力を防ごう！

12月21日から23日にかけて、一般法人 J-CAPT Aが主催する「CAPスペシャリスト養成講座 in 岩手沿岸部」が船越防災センターで開かれました。CAPとは「子どもへの暴力防止」の略で、誘拐や虐待といった暴力から子どもたちの身を守るための教育プログラムです。同講座は、このCAPを子どもたちに教えるスペシャリストを養成するもので、本県沿岸部では初の開催。講義は、座学だけでなくシナリオに沿ってどのように対処するのかという実践も行われました。参加者らは「実践編はセリフの言い回しが難しい。ここでの経験を生かせるようにしたい」と真剣なまなざしで子どもへの暴力防止について学んでいました。

雪積もる町に笑顔をお届け クリスマス会に大勢が来場

12月24日、長崎の商店街においてクリスマス会が行われました。これはNPOいわて・郷プロジェクトが、山田の子どもたちに笑顔をお届けようと企画したものです。会場には、アトラクションなどを楽しもうと子どもたちが大勢駆けつけ、サンタクロースからプレゼントを受け取りました。会では、読み聞かせやマジックショー、音楽演奏会などのイベントが催され、参加した子どもたちはクリスマス・イブを満喫。特に山田町民合唱団によるクリスマス・ソングの合唱では、子どもたちも一緒に歌うなど、雪が残る商店街は参加者らの温かな笑顔にあふれていました。

